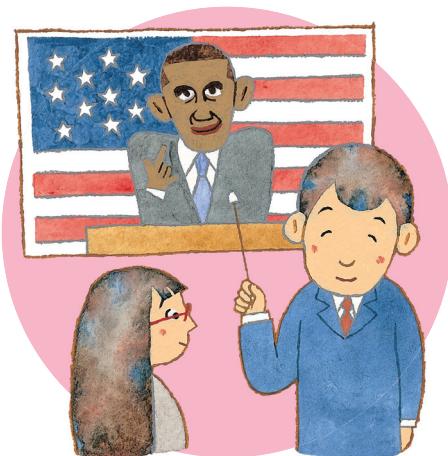


大森善郎

# す 善 活 め の



Parade Books

## はじめに

あなたがこの本を手にしたのは「善活ってなんだろう」と興味をもったからですね。きっとあなたの心の底に「善いことをしたい」という意識があるからだと思います。その気持ちは、人として生まれてきた私たちの「自然な感情」ではないでしょうか。

人のために生きたい、でも自分も幸せになりたい。長い間悩んできて、気がつきました。善いことをして「自分が幸せになる」方法があるのです！ 私だけの秘密にしておくなんて、勿体無い。皆さんにもそれを知って欲しくて、本としてお知らせすることにしました。

「善活」って聞いたことはないけど、なんだか婚活（婚姻活動）や就活（就職活動）みたいなもの？

はい、その通りです。

**善活とは「慈善活動」と考えてください。**

慈善活動っていうと重いけど、善活ならば気軽にできそうな気がしませんか。

慈善活動というと、なんとなく敷居が高く感じてしまいがちです。そして「人のために」と口にだすのも、なんだ

か照れくさいものです。でも「自分の生きがいのため」であればためらいなく実行できるのではないかでしょうか。

ですから私は「**自分の生きがいのための活動**」をしてみませんか、という提案をさせていただきます。あなたの趣味や特技を活かすことイコール慈善活動になれば、なんとか一石二鳥で魅力的ではないですか。

私は仕事がお休みの日に「オバマ大統領のスピーチ解説」という英語レッスンを主催してきました。当初はレッスン料をいただくビジネスとしてスタートしました。しかし今は違います。

この英語レッスンを「**授業料の代わりに社会福祉事業に寄付**」をしていただくチャリティー活動として運営しています。つまり私はお金をいただきません。この「**授業料の代わりに寄付**」という運営方法は、多くの方に賛同をいただきました。

私にとっての英語レッスンは「若人を育てるという生きがい」であり、ライフワークでもあります。自分の生きがいを得ながら、生徒さんも生きがいを感じ、そして社会福祉事業に少しでも貢献できること、これほどの喜びに満ちた活動はありません。

この「生きがいと喜びに満ちた活動」をひとり占めするのではなく、皆さんと分かち合いたい、それがこの本を書くことに至ったきっかけです。

この方法は「お金も時間も出していくばかり」です。でも「生きがい」というお金や時間に代えられないものを得ることができます。

善活=慈善活動のひとつの形として、私の活動方法をご紹介します。「何か善活をしてみたい」と思ってくださった方の参考になり、それぞれの善活のきっかけになれば、これほど幸せなことはありません。

# この本の構成と読み方

善活＝慈善活動のこと。だから、この本の題名「善活のすすめ」とは「慈善活動のすすめ」という意味になります。この本の構成をご説明させていただきます。

## 【第1章～第5章】

まず、善活＝慈善活動にはどういう形や組織があり、私がなぜ「生きがいとしての善活」をおすすめしているのか、ということをご説明します。

ここで慈善活動についてのイメージを描けるようになり「自分もやってみたいな」という興味を持っていただけることが目的です。

- 第1章 私と慈善活動との関わり
- 第2章 なぜ、善活＝慈善活動と呼びたいの？
- 第3章 慈善活動って、何をすること？
- 第4章 慈善団体による活動
- 第5章 有償？ 無償？

## 【第6章～第10章】

善活＝慈善活動の方法は人それぞれです。私が口出しをするようなことではありません。

しかし「どこから手をつけたらいいか分からない」という方のために、私が実行している「生きがいの善活」をご紹介しますので、参考にしていただけましたら幸いです。

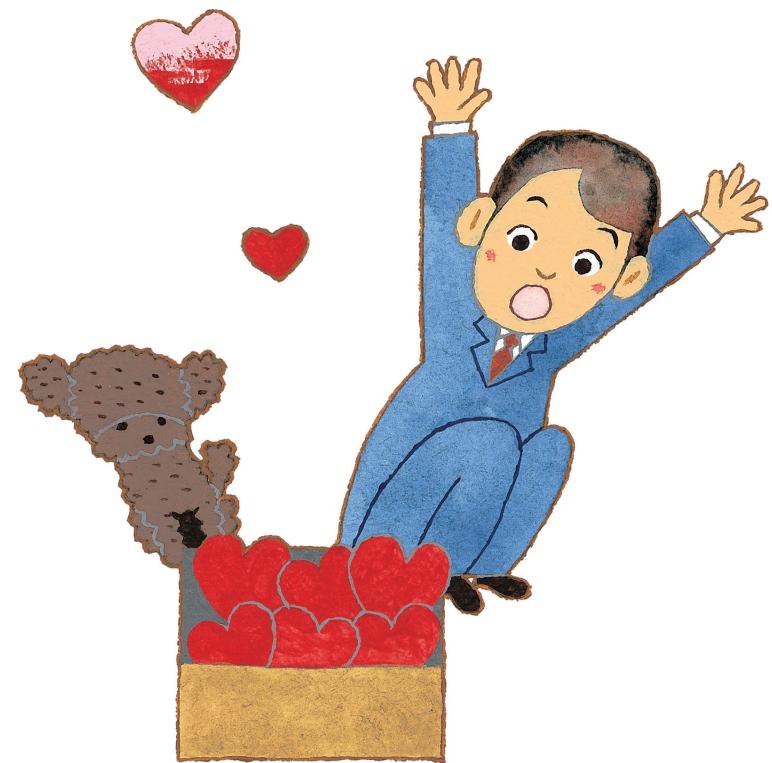
- 第6章 「生きがいの善活」を提案します
- 第7章 私の善活の運営方法
- 第8章 私の運営方法へのよくあるご質問
- 第9章 こんなあなたに善活のすすめ
- 第10章 「生きがいの善活」の注意点

## Contents

はじめに	03
この本の構成と読み方	06
<b>第1章 私と慈善活動との関わり</b>	11
目の不自由な方に対するネット上のバリアー	12
盲導犬への思い	15
慈善活動（チャリティーレッスン）を始める決心	20
<b>第2章 なぜ、善活＝慈善活動と呼びたいの？</b>	23
慈善活動を「善活」と呼んでみませんか	24
みんな慈善活動が大好きです	26
慈善活動をするのは照れくさくて…	28
●column 1：善意から一歩を踏み出して	30
<b>第3章 慈善活動って、何をすること？</b>	31
マザー・テレサ「目の前の人を愛して」	32
募金やボランティア活動	34
慈善活動＝善活＝小さな親切	36
●column 2：夢を追い続けて	38
<b>第4章 慈善団体による活動</b>	39
慈善団体とは？	40
慈善活動の団体の数は？	42
団体での活動の良し悪しは？	43
企業の社会貢献活動	45

<b>第5章 有償？ 無償？</b>	47
慈善活動は有償？ 無償？	48
非営利団体で収益活動？	50
個人での慈善活動は？	52
●column 3：ブータンで活躍する教え子	54
<b>第6章 「生きがいの善活」を提案します</b>	55
生きがいの善活＝自由な時間に行う個人の活動	57
仕事ではない無償の行為＝お金に束縛されない	59
仕事ではない自由な時間＝時間に束縛されない	61
仕事ではない行為＝人に束縛されない	62
<b>第7章 私の善活の運営方法</b>	63
お休みの日に、チャリティー英語レッスン	65
寄付を強制しません	67
<b>第8章 私の運営方法へのよくあるご質問</b>	69
●column 4：難病ALSを知って	72
<b>第9章 こんなあなたに善活のすすめ</b>	73
●column 5：10円で出来ること	80
<b>第10章 「生きがいの善活」の注意点</b>	81
付録 私の生い立ち	85
●column 6：どんなプレゼントが一番うれしいですか？	91
「善活」の商標登録	92
最後に	93

第1章  
私と慈善活動との  
関わり



## 目の不自由な方に対する ネット上のバリアー

私は照れ屋で、というよりも勇気がなくて、慈善活動に関心はあっても実行が伴わないタイプの人間でした。（お恥ずかしいことに、今でもそういう傾向がある、というが実際のところです。）

私は会社員の時代にロンドン・ニューヨークなど海外駐在をした経験があります。それを活かして、アメーバブログで英文法の無料解説をしてきました。お陰様で多くの方に喜んでいただき、2千名を超える読者の方が愛読してくださっています。

数年前、ある**目の不自由な方**から以下のようなメッセージをいただきました。

「目が不自由でも、実は文字を読む音声ソフトのおかげで、ブログを楽しんでいる人は大勢います。しかし、せっかくコメントをしたいと思ってもできないことがあります。それは音声ソフトでは読めない画像認証を要求されると、そこから先に進めなくなってしまうからです。」

この声には衝撃を受けました。「たくさんの目の不自由な方がブログを楽しんでいらっしゃる」という前向きな驚



きと共に、知らないところで障がい者の方にバリアーが作られてしまっている、という事実を知り、残念に思いました。

そしてこの問題は、ブログを書く人が「ほんの数秒をかけて画像認証を外すことで解消できる」ことを教えていただきました。そこで私は「**視覚障害者の方のためにバリアーを外しましょう**」という運動をブログで始めました。この運動には百名以上の方が賛同してくださいり、画像認証を外すことをそれぞれのブログ読者にアピールして下さいました。

## 盲導犬への思い

百名の方のご協力があっても、百万名のブロガー全てにはアピールできません。根本的な解決のためには、ブログを設計する運営サイドで障がい者のことにもう一度思いを寄せいただき「画像認証と音声認証のどちらも可能」というような根本的な対策をしていただく必要があります。

でも、それでも「目の前の百名のブロガー」の方に共感をいただき、それを読んだおそらく「目の前の千名のブロガーリーダー」に思いが届いたことでしょう。

画像認証を外すことは直接的には目の不自由な方だけへの対策かもしれません。しかし、そういう障がい者への思いやりの意識を持つことが、世の中の弱い立場の人や不便を感じて生活している様々な方への思いやりにつながるのではないでしょうか。

ネット上に存在しているバリアーについて教えてくださった方のおかげで、小さな運動を起こすことができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

幼いころの私の一番の思い出は、フリーダーと名づけたコリー犬と過ごした日々のことです。闘牛士のように布で覆って遊んだり、犬小屋に潜り込んで一緒に寝ようとして困らせたり、雪の中で転がりあったり、どんな乱暴な遊びをしても母親のように包み込んで遊んでくれる、やさしいコリー犬のフリーダーでした。

どんな悩みがあっても、どんなイジメにあっても、どんなに熱が出た日でも、フリーダーさえいてくれれば「すごく幸せ」と感じられる毎日でした。



ところが、ある日のこと、フリーダーは軽トラックで見知らぬ人に連れ去られていってしまったのです。今でも心の傷として脳裏に焼き付いています。

子どもが大好きで、通学する小中学生を見るとワンワン吠えて大喜びをしていた、人気者のフリーダー。しかし、その声がご近所の迷惑ということで、私と兄の知らぬ間にフリーダーを山あいに住む人にゆずることが決められていたのです。

それから新たな犬を迎えるまでの2年間、それは枕を濡らさずには寝られない日々が続いた、長く悲しい2年間でした。新たに迎えたケンと名づけた紀州犬は、15才で天寿を全うするまで郷里で生きてくれました。本来は獵犬として人間に仕えるために生まれた、飼い主に忠実な血をそなえた名犬でした。

犬が大好きだった私は、目の不自由な人を助ける盲導犬に高い関心を持っていました。夏休みのテレビドラマで、盲導犬の候補であるラブラドール・レトリバーの幼犬を預かる「パピーウォーカー」の家族の物語がありました。TBSの「ラブの贈り物」という番組でした。

パピーウォーカーは子犬に「人といふ幸せ」を感じてもらうのが役目です。まるまるとした可愛い子犬をお迎えし、目に見えるような速さで成長していくのを見守る暖かい家族。翌年に続編が放送されるほど人気が出たお昼のドラマでした。



でも、私は途中までしか見る勇気がありませんでした。なぜならパピーウォーカーは、子犬が成長をして**1才**になったころ、その愛する子犬を手放さなければならないからです。その別れを経験する子どもたちの心境を想像するだけで、場面を見なくても別れの辛さが痛いほどに感じられます。

パピーウォーカーとして子犬を育てる家族の皆さんを心から尊敬します。たとえ辛い別れが伴うものだとしてもお子様にとって貴重な人生経験となることでしょう。でも、私にはパピーウォーカーになることができません。

私が駅まで歩く通勤路を、赤ちゃんをおんぶしながら、

幼稚園くらいの女の子に手をひかれて歩く白い杖の若いお母さんをよく見かけました。おばあちゃんらしき人もいつも一緒に歩いていらっしゃいました。

幼いお子さん2人を育てるだけでも大変だと思うのですが、お顔には幸せそうな笑みがいつも見られました。（何か手助けをできないか、でもそれは余計なお世話か）そんな心の問答を繰り返しながら、ただ安全を祈って見つめることしかできませんでした。

ある日、いつもと様子が違いました！

盲導犬を連れて歩いていらっしゃったのです！ まだ訓練中の様子で、おっかなびっくりの様子でしたが、今までとは違う足取りが感じられました。

それから数ヶ月後「盲導犬とだけ、ひとりで歩いている」姿を拝見しました。（もう安心、これで大丈夫）何にもしなかった、できなかった私でしたが、ただただ心から嬉しさがこみあげてきました。

盲導犬を育てるのには大変な時間と費用がかかると聞きます。子犬を育てるパピーウォーカーだけでなく、役目を終えて引退した盲導犬をお預かりするボランティアもあります。マンション暮らしの私には引き受けられない仕事をです。でも（何かできないか、盲導犬の育成のために何かお役にたてないか）という思いが、いつも心にくすぶるようになりました。



## 慈善活動(チャリティーレッスン)を始める決心

ところで私は約10年前から、本業とは別に、週に一度「大人の方に英語を教えるビジネス」も行ってきました。

有料の英語レッスンですが、「自分の海外駐在で得た経験や知識を若い世代に引き継ぎたい」というのが一番の目的です。お金よりも私の「生きがい」として活動してきました。(その経緯は後で詳しく述べさせていただきます)

今年に入ってから私の頭には2つの思いが飛び交っていました。

- 英語レッスンは「生きがいであって商売ではない」
- それを明確にしたい
- 盲導犬育成のために、何か自分にできることはないだろうか

ずっと思いあぐねた末に、ついに名案が浮かびました！

英語レッスンでお金をとらない、だけど「盲導犬育成のための寄付」をしてもらおう！

そうすれば、良いことだらけなのです。



- 私はレッスンをしながら盲導犬育成に少しでも貢献できる
- 生徒さんはレッスンを受けながら盲導犬育成に貢献できる
- 私と生徒さんは「お店とお客様」ではなく「人と人」としてお付き合いできる

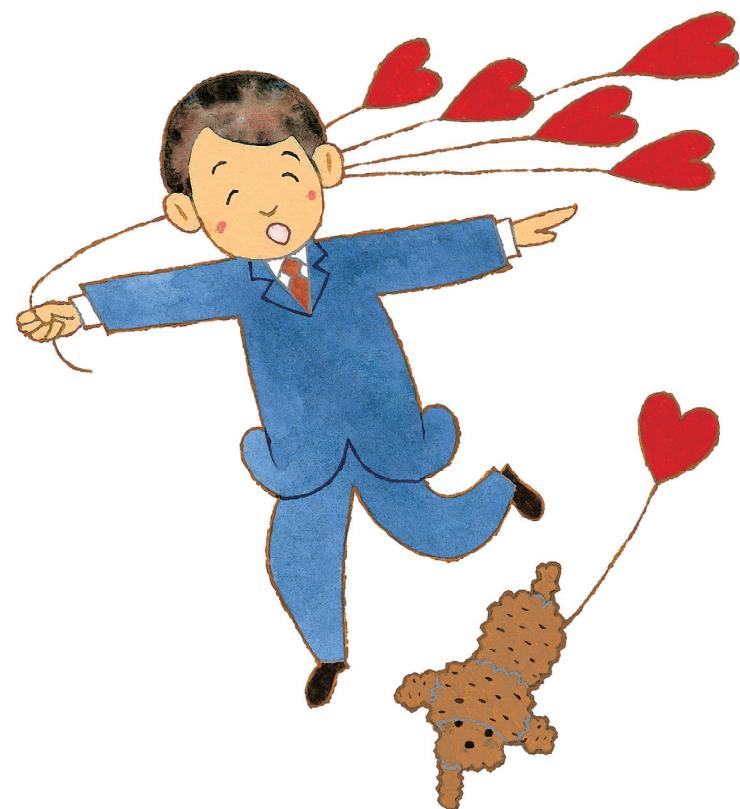
こんなふうに皆がハッピーになって、良くないことなんて一つもありません。

いえ、ひとつだけ、今までと大きく違うこと。  
それはビジネスとしての英語レッスンの売り上げがなく  
なることです。

でも！ 英語レッスンは私の「生きがいで、ライフワー  
ク」なのです。おまけに皆がやりがいを感じられる「お金  
には代えられない幸せな活動」なのですから、実行に移す  
ことに躊躇は必要ありませんでした。

このチャリティーレッスンという方法に変えて、本当に  
良かったと実感しています。私が幸せを感じるだけでなく、  
生徒の皆さんにも慈善活動に直接的に参加する感動を味  
わっていただける、そのことに二重の喜びを感じられるか  
らです。

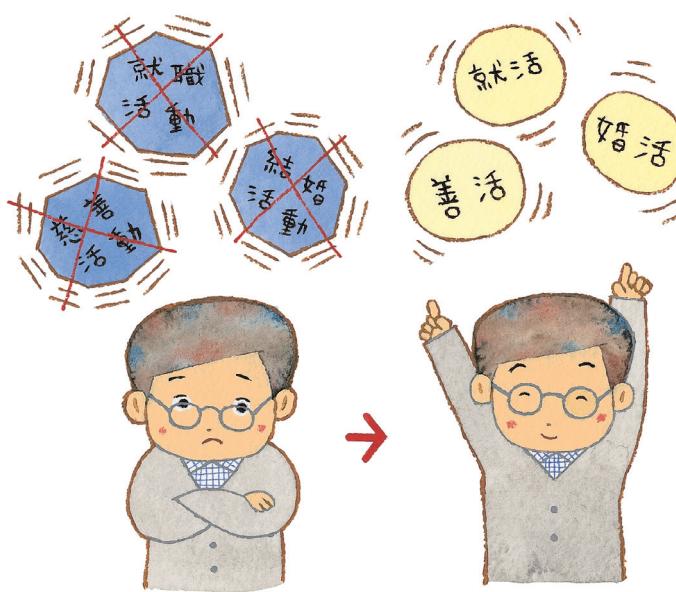
## 第②章 なぜ、善活＝慈善活動と 呼びたいの？



## 慈善活動を「善活」と呼んでみませんか

就活といえば「就職活動」という意味で、普通の日常用語として定着してきましたね。そのほかにも婚活＝結婚活動、妊活＝妊娠活動など、枚挙に暇がないと言っていいほどたくさんの「△活」があります。

△活と名付けると、なんだかオシャレで軽い感じです。だから「△活」と言えば、人に話したり実行するのに抵抗感がなくなるのではないかでしょうか。



例えば「結婚相手を探しています」とストレートには言えなくても「婚活パーティー」であれば、気楽に参加できてしまいます。「不妊治療をしています」とは言いにくくても「妊活をしています」ならば、ちょっとソフトな感じがしませんか？

では、それを慈善活動にも応用してみようではありませんか！

「善活」といえば「慈善活動」のこと。

この言葉が広まれば「善活しています！」って、なんだかクール、かっこ良い、そんな響きがするようになれば、どんどん気楽に慈善活動ができるようになりますね。そう！ みんなで善活しませんか？

だから、私は提案します。

慈善活動のことを「善活」と呼んでみませんか？

## みんな慈善活動が大好きです

私たちも、みんな慈善活動が大好きだと思えてなりません。

「24時間テレビ」という番組があります。「愛は地球を救う」を合言葉にしたチャリティー番組で、視聴者から寄せられた寄付金を福祉活動に役立てています。この番組が30年以上も続いているのは、それだけ多くの国民に愛され、共感をよんでいるからでしょう。

毎年10月になると「赤い羽根共同募金」のために高校生が駅前で声をからして道行く人々に呼びかけています。その純粋で心打たれる姿は、秋恒例の風物詩といえるくらい私たちに馴染み深いものになりました。

「東日本大震災」が起きた年には、国民総出で復興支援のために募金をしたり、あるいは現地でサポートをするボランティア活動に多くの人が参加しました。

理屈でも精神論でもなく、ただただ**私たち**は（人のために役立ちたい）という思いが強い、だから慈善活動が好きなのだと思います。それは人間としての自然な感情ではないでしょうか。



## 慈善活動をするのは照れくさくて…

慈善活動は大好きなのに、**実行するのは照れくさい**と感じてしまう…それは私だけでしょうか？　いいえ、きっと今この本をお読みの多くの方が私と同じように「やってみたいけど人前では照れくさいな」と感じているのではないでしょうか。

例えば駅前で赤い羽根募金を見ると、少しでも寄付をしてあげたいのに「人が見ているところで募金をするのは恥ずかしい」と感じ、ためらってしまいませんか？

**恥ずかしがる必要はないはずなのに、良いことをするのに照れくささが先立ってしまう**、これは日本人の特徴かもしれません。

(少なくとも私はそう感じてしまいます。電車でお年寄りに席をゆづるのに、今でも勇気を振り絞る必要がある、私はそんな小市民です。)

慈善活動が気楽にできる、何か良い方法はないものでしょうか？



● column 1

## 善意から一歩を踏み出して

ベルギーに初めての海外駐在をしたとき。仕事は朝の8時から午後4時まで。ほぼ全員が午後4時ピッタリで帰宅し、4時過ぎにはアラブ系の人たちがきて掃除をしていました。私は申し訳なく思い、自分の机まわりを掃除していました。

ある日、ベルギー人の上司から呼ばれ、注意をされました。

「君が掃除をするのは、人の迷惑になるんだよ。あの掃除をしている人たちの仕事を奪ってしまうんだから。」

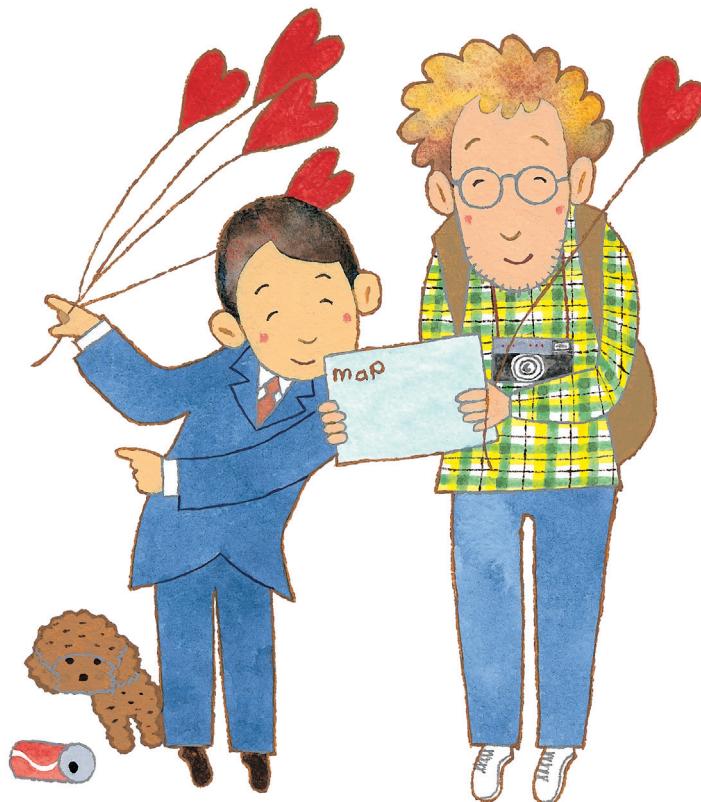
ショックでした。善意から出た行動でも、他人の迷惑になってしまふことが。でも上司が言葉にして教えてくれたから、間違いを知ることができました。

善意からの誤解というのは、日本人の間でも、あるいは身障者と健常者の間でも生じがちかもしれません。

でも問題は話しあえば解決するかもしれません。大切なのは誤解を恐れず、先ず第一歩を踏み出してみることではないでしょうか。

## 第③章

# 慈善活動って、何をすること？



## マザー・テレサ「目の前の人を愛して」

マザー・テレサはカトリック教会の修道女で、インドで貧しい人々のために活動をしました。ノーベル平和賞を受賞した立派な方で、数々の名言を残しています。

ある時マザー・テレサは「世界平和のために、私は何をしたらいいでしょうか。」と尋ねられ、このように答えたそうです。



「あなたの家に帰って、あなたの家族を愛してあげてください。」

なんと直接的で分かりやすく、心にグサッと突き刺さる言葉でしょうか。

世界平和を志すならば、まず目の前の人を幸せにできなくて、何ができるのでしょうか。最初から大きなことや目立つことを目指す必要など何もないのです。

世界中の一人ひとりが家族を愛する行動ができたら、それこそ世界の平和といえるのではないでしょうか。

私の脳裏をひとときも離れることのない座右の銘です。「目の前にいるひとりの人を大切にする」と言いかえてもいいのではないでしょうか。

私は通信制高校の学習センターという教育の仕事についています。

そして、いつもスタッフにお伝えしています。  
「目の前にいるひとりの生徒を大切にしましょう」

## 募金やボランティア活動

慈善活動といつても、その内容はさまざまです。一般的に慈善活動はお金や労力を慈善的な目的でささげることと言われているようです。

お金をささげることは、募金が代表例になるでしょう。「赤い羽根の共同募金」や「歳末たすけあい」などは、皆さんにとってなじみ深く、手軽な慈善活動といえるのではないかでしょうか。

労力をささげることは、ボランティア活動が代表例になるでしょう。

震災や津波などが起きたとき「災害ボランティア」活動として行動した方も多いことでしょう。あるいは遠くに行かなくても近所の道や公園を「掃除して歩く」こと、これだって立派な慈善活動といえるでしょう。



## 慈善活動＝善活＝小さな親切

慈善活動のことを無理に定義付けして、狭い意味にしなくてもいいと思います。「善活＝善意を活かす」ことすべて、と考えてみるのはいかがですか。

道に自転車がはみ出していたら、白い杖をついた目の不自由な方のご迷惑になります。だから、そっと自転車を動かしておく、これもあなたの善意を活かす「善活」です。

ガムが落ちていたら「誰か踏んだらいけないから」という善意でガムを拾って捨てておくのも立派な善活です。

身体の不自由な方に声をおかけして手助けをするのは、ちょっと勇氣が必要かもしれません。でも、こんなふうに小さな気づかいならば、みんな照れずにできそうですね。

世界中の人人が善活＝小さな親切を実行していくば、どんなに平和な世の中になることでしょうか。



● column 2

## 夢を追い続けて

私の人生で3回の会社選びの機会がありました。

一度目は大学卒業時。大手製薬会社と無名な通信機メーカー。迷うことなく無名の会社を選びました。なぜなら「海外で働く」という夢を叶えたかったからです。

二度目は20代での転職。大手コンピューターメーカーと無名の部品メーカー。迷った末に「ヨーロッパ支店を開く」仕事に惹かれ、小さな会社に進みました。

三度目は30代。大手光学機器メーカーと巨大外資のアメリカ企業。「アメリカも見てみたい」という思いがこみ上げ、外資を選びました。

いつも「安定」よりも「夢や憧れ」を優先したため、様々な人生の浮き沈みを経験しました。でも振り返ると（面白い人生だった）と感じています。この私の経験をひとりでも多くの若者に伝えられたら、と願っています。

## 第4章

# 慈善団体による活動



## 慈善団体とは？

慈善団体とは「慈善活動を行うことを目的とする団体」といえるでしょう。慈善活動を実行する主体には、**私が**行っているような個人としての活動もあれば、**企業や組織**といった団体としての活動もあります。

この本でおすすめしているのは「個人の生きがいとしての慈善活動」ですが、決して団体の慈善活動を否定しているではありません。むしろ団体による慈善活動は世の中



を支える重要不可欠な存在と思っています。団体による慈善活動について、私が理解しているかぎりのことをお伝えしたいと思います。

まず、慈善活動を行う「組織」として最初に思い浮かぶものとして赤十字、ユニセフ、あしなが育英会といった団体があります。

団体が活動を行うには資金が必要ですが、それは主に募金や会費でまかなわれており、団体の活動は個人の活動に比べて金額的・地理的な規模が大きいものになります。

そして直接個人で活動を行うよりも、そういう**赤十字**のような団体に寄付をする、あるいはボランティア活動に参加する方法が、個人としても行動しやすいといえるでしょう。

つまり、個人の慈善活動と団体の慈善活動は対立するのではなく支えあう関係にあると考えればスッキリ理解できるのではないでしょうか。

## 慈善活動の団体の数は？

慈善団体の多くはNPO法人（特定非営利活動法人）として活動しています。

認証されたNPO法人の数は、平成17年で2万5千以上、そして10年後の平成27年には5万以上という膨大なNPO法人数にふくれあがっています。

その中で、運営組織及び事業活動が適正であると認められた「認定NPO法人」と認められたのは、平成27年度8月末現在でわずか885法人です。

これだけ多くの団体があるというのは、なんとも驚きですね。

参考：内閣府NPOホームページ

<https://www.npo-homepage.go.jp/about/toukei-info/ninshou-seni>

## 団体での活動の良し悪しは？

団体を運営するには、支援物資を送るにも輸送費がかかりますし、水道光熱費や経理処理をする人件費などの最低限の「必要経費」がかかります。

慈善活動に関わる団体の殆ど全てが健全な運営を行い、募金や会費で集めたお金の大半を慈善活動そのものに費やしていると信じたいです。

しかし数万にのぼる団体の中には、ほんの少数かもしれませんが、慈善活動よりも人件費などに殆どが費やされている団体もあるかもしれません。

問題は、私たち一般人にはそれ（団体が健全に運営されているかどうか）を見分けるのは困難であることです。

大変に残念なことであり、まれなケースではありますが、世の中には慈善活動という名目での詐欺行為も存在することも認めざるを得ません。

私たちが慈善活動への参加をためらってしまうのは、こういう悪質な行為への警戒感が邪魔をしているのが大きな要因ではないでしょうか。

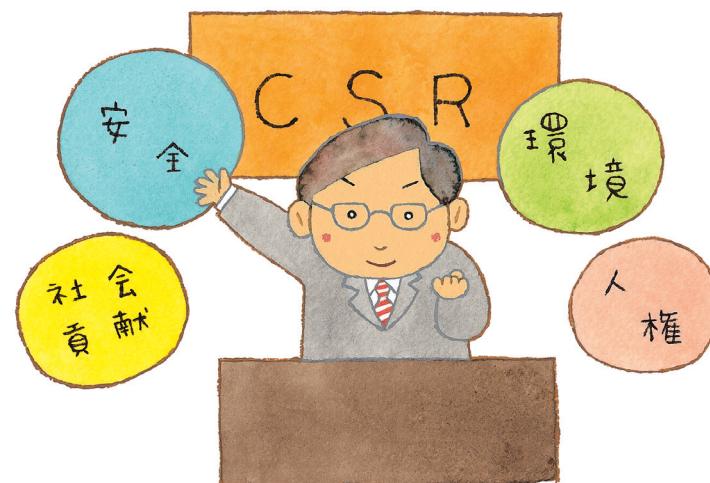
その心配を取り除くには、信頼できる大きくて有名な慈善団体を選ぶ、というのがひとつの安全な方法といえると思います。

赤十字やユニセフのような慈善団体、あるいは県や市町村などが主体の団体を選ぶ、というのも良いでしょう。

## 企業の社会貢献活動

日本の多くの企業が、様々な社会貢献活動に参加しています。最近はCSR (=Corporate Social Responsibility) という言葉をよく耳にしませんでしょうか。

CSRは「企業の社会的責任」と日本語に訳されることが多いようです。社会的責任という言葉の通り、法律を守ったり、安全な製品を提供したり、地域や社会に貢献するなど幅広い意味合いがあります。



この「企業の社会的責任」の重要な部分として、企業の慈善活動が位置づけられると思われます。大企業になれば金額も大きく、社会的影響も多大なものがあります。

だからそういう企業活動を尊敬こそすれ、否定する気持ちなど一切ありませんし、CSRの一部としての企業の慈善活動が広まるのは大変良いことだと思います。

ただ、企業の中でCSRに従事する人にとって、それは誇りの持てる活動ではあるものの会社の業務として命じられた仕事という側面が大きいのではないでしょうか。

それに対して私が提唱する善活は、会社の指示ではなく個人の自発的な行為であり、「個人の生きがい」を目指した小さな活動、という違いがあります。

## 第5章

### 有償? 無償?



## 慈善活動は有償？ 無償？

有償と無償の違いは、字義通りにとらえれば良いでしょう。

有償とは「償いが有る」つまり何かの行動に対して「お金などの見返りがある」こと

無償とは「償いが無い」つまり何かの行動に対して「お金などの見返りがない」こと



有償、言いかえれば「お金をもらう」のは悪いことのようなイメージが一般的にあると感じます。それは、ボランティアという言葉の意味のとり方が一因であると思われます。

試しにボランティアという英単語（volunteer）を辞書でひいてみてください。ボランティア＝無償で働くという限定された意味ではありません。むしろ志願兵とか「自発的な」行動、というのが本来の語源です。（志願兵は自ら志願するだけであり、給与をもらわなければ生活が成り立ちません）

ボランティア活動をする人が生活に困った状態では活動そのものが維持できません。ですからボランティア活動には当然ながら正当な報酬をもらう「有償ボランティア」も存在します。

聞き慣れたところでは「青年海外協力隊」が一番分かりやすい例ではないでしょうか。青年海外協力隊は自分の持っている技術・経験を活かす開発途上国の人々のための活動であり、そして青年海外協力隊は「JICAボランティアの仕事」です。

## 非営利団体で収益活動？

ボランティア活動を行っている組織には、NPO法人（NPO=Non-Profit Organization=非営利団体）が多くあります。よく誤解されるようですが「非営利」という言葉から（NPOの人たちは、みんな無料で働いている）と思われることが多いようです。

しかし実際には非営利団体でも人件費は支払われ、収益目的の事業も認められています。ただしポイントは、収益

は人に分配されるのではなく、新たな社会貢献活動に充てられるということです。

人件費が払われるからこそ社会貢献活動の組織が維持されます。そして収益をあげるからこそ、更に社会貢献活動が拡大されるのが可能になるわけです。

また慈善活動に限らず、団体で何かの組織を運営するには必ず経費がかかります。事務所の電気代・水道代などの光熱費、電話や郵便などの通信費、移動のための交通費など、これらは組織運営のための「必要経費」といえるでしょう。

この必要経費をきちんと回収するためには「有償の行為」は不可欠であり、それが寄付金や会費の形となって組織に入金されます。それは組織を持続するための基盤となります。



## 個人での慈善活動は？

今まで述べてきましたように有償の慈善活動を行うのは何ら恥じるべきことではありませんし、団体活動では必要経費を回収する計画性が無しには組織が維持できません。

ただし問題は、組織の経費管理が外からは明瞭に見えないことであり、何をもって信頼してよいか分からぬことです。

私は個人での慈善活動でも有償の行為があつておかしくないと思います。しかし誤解を招かないためには個人の慈善活動は無償行為のほうがおすすめであると考えています。

そして、私が提唱する善活は「個人の生きがい」を目的にした小さな活動であり、私のポケットには「お金は一切いただきない」運営方式をとっています。

ただ、誤解を招きたくないので、私が実行している善活の手法が、たまたま「個人の無償の活動」という形式をとっているだけであり、個人の有償の活動を否定する気はありません。

つまり、有償と無償のどちらが良い悪いではなく、運営

の方法が異なるだけであり、どちらも慈善活動であることには変わりはない、ということです。

● column 3

## ブータンで活躍する教え子

青年海外協力隊では多くの日本の若者が海外で活躍し、貢献してくれています。

私が英語を教えた元生徒さんに関健作さんという方がいらっしゃいます。関さんは青年海外協力隊でブータンに赴任し、今ではブータン写真家・通訳として活躍し、両国の文化の架け橋となっています。

(ブータンといえば「国民総幸福量」を大切にする、ということで有名ですね。)

私は関さんのような若者が海外で働き（きちんと報酬を受けて）世界中に日本の良さを知らせてくれていることを嬉しく、誇りに感じています。



## 第6章

# 「生きがいの善活」を 提案します



まず、再確認ですが善活＝慈善活動のことです。慈善活動の方法に決まりなどありません。電車で席をゆずる「小さな親切」も善活と呼んでいいと思います。皆さんがあれぞれ自己責任で行動されることに私が口をはさむつもりはありません。

ただ「何か人に役立つことをしたいけど、何をどうすればいいだろう」とお悩みの方も多いと思います。そういう方のために私が実行していることをご参考までに紹介させていただきます。すべてを真似する必要もありませんので、ほんの一部だけでもヒントになりましたら嬉しく思います。

この第6章では「生きがいの善活」の考え方をご説明します。そして第7章で私の具体的な実践方法をご紹介します。

## 生きがいの善活 ＝自由な時間に行う個人の活動

第1章でお伝えしましたように「他人のための慈善活動」は照れてしまいがちですが、こんな条件なら誰の目も気にしないでできるかもしれませんか。

- 自分の生きがいのために
- 自由な時間に
- 好きなことをする

生きがい = 楽しい



私は犬が大好きでトイ・プードルのももちゃんと暮らしています。ももちゃんとお散歩するのに他人の目を気にする必要はありません。だってお散歩は私が「自由な時間に」「好きでしている」ことだからです。

そしてお散歩をするときに「お金がもらえないかな」とは思いません。だってお散歩はお仕事ではなく、自由な時間に好きでしていることだからです。私が呼ぶ「生きがいの善活」とは、そういうものだとイメージしてみてください。

分かりやすくいいかえると「仕事ではない」ということです。趣味のようなものとお考えください。**仕事ではないからこそ数々のメリット**がありますので、ご紹介します。

## 仕事ではない無償の行為 = お金に束縛されない

団体の慈善活動は有償、つまり「お金をいただく」のが基本ですし、組織を維持するための入会費・光熱費などを寄付金・会費などの収入から捻出するのは当然のことだと思います。

しかし、私がおすすめする「生きがいとしての個人の慈善活動」は無償の行為、つまり「お金をいただかない」という運営方法をおすすめします。

なぜならば**お金をいただく行為は**（たとえコピー代のような小さい金額でも）一種の「仕事」になるため、**トラブルや誤解の原因となりかねないので避けたほうが無難**であると思うからです。

また「趣味や生きがい」という種類の行為であればお金をいただかないのは当然です。仕事と遊びの違いを「魚釣り」を例にとってみてみましょう。

→収入を得る糧として「仕事としての魚釣り」  
魚を釣る仕事として、時間や成果に応じた給与というお金や、交通費その他の経費をもらうのは当然のことです。

## 仕事ではない自由な時間 = 時間に束縛されない

→お休みの日に「趣味として魚釣り」をする  
息抜きとして釣りに来ていますから「釣りをした時間だけお金が欲しい」とは思いませんね。逆に、例えば釣り堀ならば「楽しんだだけお金を払うのも当然」ですね。

あなたはお金をいただかないで、むしろお金を負担するばかりです。でも、だからこそお金の使いみちの会計報告もしなくて済みます。つまりお金に束縛されないというメリットがあります。



生きがいの善活は仕事ではありませんから、仕事のない土日など自由な時間に行うことになります。「お休みの日に好きなことをする」のですから、お金も時間も自己負担なのは当然ですね。

そして仕事では無いので時間に束縛されないというのが大きな利点です。あなたには上司も部下もいませんから、自分の自由時間の中で好きなようにスケジュールを組み立てることができます。

お休みの日ですから旅行や趣味の予定を入れたくなることもあるでしょう。自分なりの優先順位をつけて善活と両立するように計画をたてれば良いでしょう。

## 仕事ではない行為 = 人に束縛されない

皆さんお仕事では様々なお客様や取引先とのお付き合いがあることでしょう。「あまり気が合わないな」と思っても、仕事では付き合う人を選ぶことはできません。

でも、お休みの日には付き合いを強制されることなく、好きな友だちや家族と時間を過ごせばいいですね。それならば「生きがいとしての善活」もそうしませんか。

お金をいただきながら、仕事ではありません。だから善活でお付き合いする人は、あなたが選べば良い、つまり人に束縛されないのです。

## 第7章

### 私の善活の 運営方法



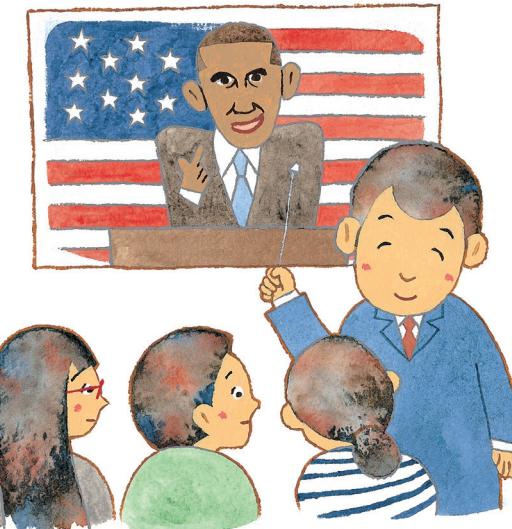
善活＝慈善活動です。だから個人であれ、団体であれ、どんなふうに運営するかは自由であって、私が口出しをすることではありません。

しかし個人での「生きがいの善活」をおすすめしても「何をどうすればいいやら」と途方に暮れる方もいらっしゃることでしょう。そこで、私が実際にどう運営しているかをご参考までに紹介します。

## お休みの日に、チャリティー英語レッスン

私には本業の仕事があります。それは鹿島学園高等学校（通信制）品川キャンパスと成田キャンパスという通信制高校の学習センターを経営することです。平日つまり月曜日から金曜日までは、この教育事業にたずきわっています。

そしてお休みの日の土曜日に、生きがいとして行っているのが私の善活です。内容は「オバマ大統領のスピーチを解説する」という英語の授業で、大人の方を対象に少人数のクラスで運営しています。



私がビジネスマンだった頃のロンドン・ニューヨークなどの海外駐在経験から「世界の一般常識を知ることが国際ビジネスマンとして重要」なことと考えています。オバマ大統領の演説を教材としているのは、アメリカが世界の政治・経済・文化の中心的存在であり、アメリカ大統領の演説内容を追いかけることで、世界の時流や常識を身につけることができると考えるからです。

というわけで、英語の授業と申し上げましたが、実際に「アメリカ大統領の演説から学ぶ一般教養講座」と言ったほうが適切かもしれません。私にはお金をいただかない代わりに社会福祉事業に寄付をしていただくチャリティー・レッスンの形式をとっています。

## 寄付を強制しません

私のチャリティー英語レッスンは、以下のように運営しています。

- 1回90分のレッスン
- 人数は最大5名
- 参加費はレッスン4回毎に1万円

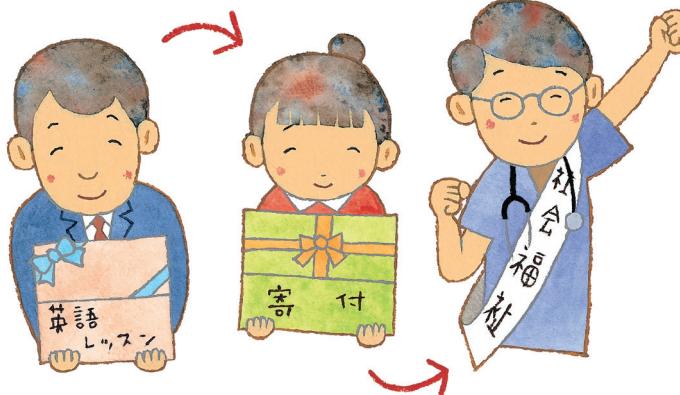
これだけを見ると普通の英語レッスンですが「善活」として次の3つの特徴があります。

### 1 私はお金をおきません

私にお金が入らない、ということは参加費はどう集めるのでしょうか。お金は4回レッスン毎に1万円の参加費を「社会福祉事業に直接寄付」をしていただきます。日本盲導犬協会への寄付を推奨していますが、他の社会福祉事業への寄付を希望される場合でもご相談にのっています。

### 2 費用は後払い

費用は4回のレッスンを受けたあとに「後払い」で寄付を行っていただきます。1万円の寄付の領収書を見せていただき、次の4回のレッスンを受けていただく、という後払いのシステムです。



### ③ 強制はしません

もし4回レッスンを受けた生徒さんが、後払いの寄付をしなかったら？ 次の4回の授業も受けたい、という場合だけ寄付をしてくださいといいのです。

私は生徒さんに寄付を強制しません。言い換えれば「生徒さんに何のリスクもない」ということになります。

## 第8章 私の運営方法への よくあるご質問



私の善活の運営方法について、よくあるご質問を集めてみました。質問に一つずつお答えしていきますのでご覧ください。

### ■ 後払いでは、寄付を実行しない人も？

はい、おっしゃる通りです。まだそういうケースはありませんが、これから生じるかもしれません。授業に満足いかない、お金がない、その他色々な理由もあるでしょう。

お金を払わないで去る人がいても私は構いません。なぜなら、教えることで私は「生きがい」というお金に代えられないものを得ているのですから。むしろ寄付をしなかった人のほうが心に痛みを感じるのではないか、そちらのほうが心配です。

### ■ どの人でも受け入れるのですか？

私がしているのは「お休みの日に、好きなことをする」ことです。だから生徒さんとして誰でも受け入れるわけではなく、好きな人、というよりも「信頼できる人」だけを受け入れています。

具体的には入会審査を行なって、筆記テストで基礎的な英語力を確認するだけでなく、面接テストも行って選抜をさせていただきます。（誰でも受け入れなければいけない、となれば、それは仕事になってしまうと思います。）

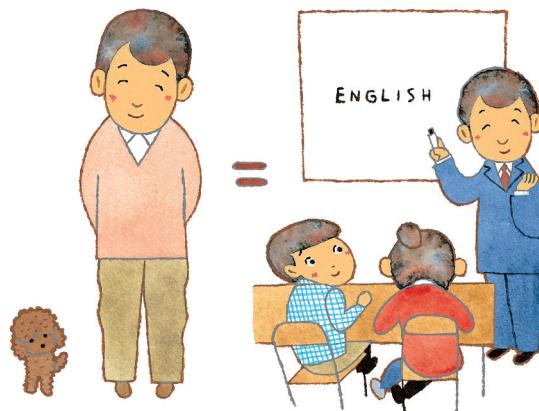
### ■ お金も時間も出していくばかり？

はい、お金も時間も出していくばかりです。でも生きがいと「喜び」というお金や時間に代えられないものをいただいているです。

そして、私の「好きなこと」をしているのですから構いません。私は犬が大好きで、トイプードルの「ももちゃん」が家族の一員です。「ももちゃん」とお散歩するのは「好きなこと」です。

お散歩にいくとき「誰かお金くれないかな？」とは考えません。皆さんもきっとそうだと思います。好きなことをするのに見返りを求めないですね。お散歩＝好きなことは、生きがいであります。喜びだからです。

### 好きなこと



● column 4

## 難病ALSを知って

ALS（筋萎縮側索硬化症）という難病が、私の親友を奪いました。

彼は医学部を目指し3年の浪人をした末に、私と同じ早稲田大学に入りました。四畳半の下宿で徹夜で麻雀をしたり、バイトをしたり、喧嘩をしたり、正に「青春の門」を共にしていました。

しかし彼の東京での楽しい大学生活は2年間で終わりを告げました。

親戚の医師宅の跡継ぎ問題から、再び医学部を受験することを頼まれたからです。彼は迷った末に運命を受け入れ、予備校生になるため泣く泣く関西に帰っていました。

苦労して医学部を卒業し勤務医となり、結婚し二人の子宝に恵まれ、家も建て、やっと人生を謳歌するというとき、ALSという筋肉が萎縮していく難病となり、一年後に帰らぬ人となりました。

彼は言っていました。癌は患者が多いから薬が作られるけど、ALSは作ってくれないんだよ、と。先ずALSの存在が知られることが大切なんだ、と。

だから私はALSについて書きます。友の弔い合戦のために。ALSの薬がいつか出来てくれるために。

## 第9章

# こんなあなたに 善活のすすめ



善活＝慈善活動はどなたでも実行できます。だって私は「ゴミをひとつ拾うのも善活」だと思うからです。「生きがいの善活」を特におすすめしたい方がいらっしゃいます。どうぞ以下をご覧ください。

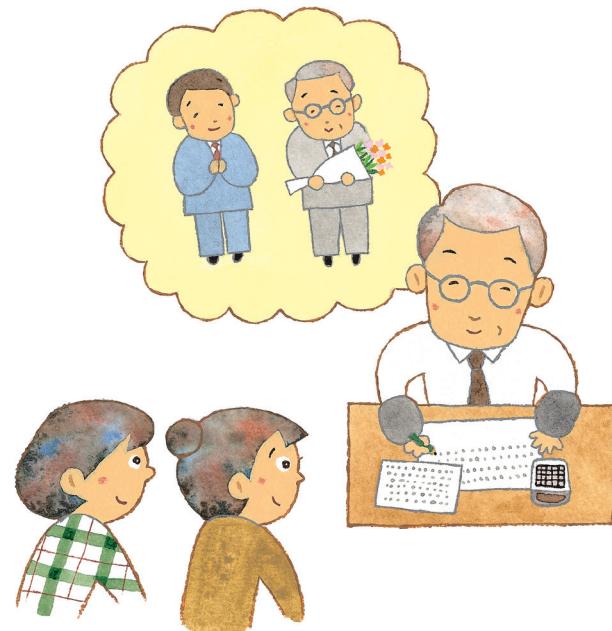
## ■ 定年退職した方

一番のおすすめは、ずっとマジメに働いてきて**定年退職をした方**です。退職をして、時間もお金もたくさんあるかもしれません。もちろん趣味に没頭するのもいいのですが、更に「生きがい」を求めていませんでしょうか。

今の60才は、健康年齢では昔の50才に相当するという説もあるようです。エネルギーにあふれ、まだまだ若いものに負けずに働く、という人も多いのではないでしょうか。

平均年齢も80代後半となりましたので、生きがいに満ちた長寿生活をエンジョイしたいものです。会社だけが人生の舞台ではありません。これから自分だけのステージを作っていくうではありませんか。

「でも自分は会社人間だったから…」  
そんな心配はご無用です。どなたでも必ず身につけた得意分野があるものです。**経理のエキスパート、法律のエ**



**キスパート、あるいは趣味の釣りのエキスパート、その他何でも構わない、必ず人に自慢できる分野があるはずです。**

あなたの知識・経験を若い人に教えてあげるのです。お金をもらわずに寄付をしてもらいます。長年かけて積み上げたノウハウを教えるとは、これほど幸せなことがあるでしょうか。

おまけに若いとの交流もできて、生きがいのある毎日が過ごせます。

若い人も自分の学びが100%すべて社会福祉事業につながる喜びを味わいながら学べます。こんなに素晴らしいお金と時間の使いみちがあるでしょうか。

あなたが培ってきた知識や経験という資産を、日本の発展のために活かしませんか？

### ■ お子様の手が離れたお母さん

女性の社会進出の環境は、昔に比べると改善されてきたといえるかもしれません。しかし出産で正社員の職を離れる場合も多いことと思います。そして幼いお子様の子育てで、あっという間に時間が過ぎていくケースもあるでしょう。

女性の高学歴化が進み、隠れた才能を家庭で眠らせている方も少なくないのではないか。特にお子さまの手が離れて時間ができた方であればなおさらのこと、その特技を活かして「生きがいある生活」に結び付けられたら、どんなに素晴らしいことでしょう。

例えば「着付け」「お菓子作り」「ブログ作り」など、皆さんそれぞれ「専門家」といえる領域に達している分野があるのではないか。その貴重な特技を眠らせておくのはもったいないと思いませんか。



あなたの得意分野を後輩の若いお母さんなどに教えて差し上げたら、どんなにか感謝されることでしょうか。それはあなたの大きな喜びにもなるはずです。そしてお礼をいたたく代わりに、社会福祉事業に寄付をしてもらえば、皆が幸せを循環させることができます。

### ■ 特技がなくても実践できます

「人に教えるほどの特技は何もない」と考える方も多い

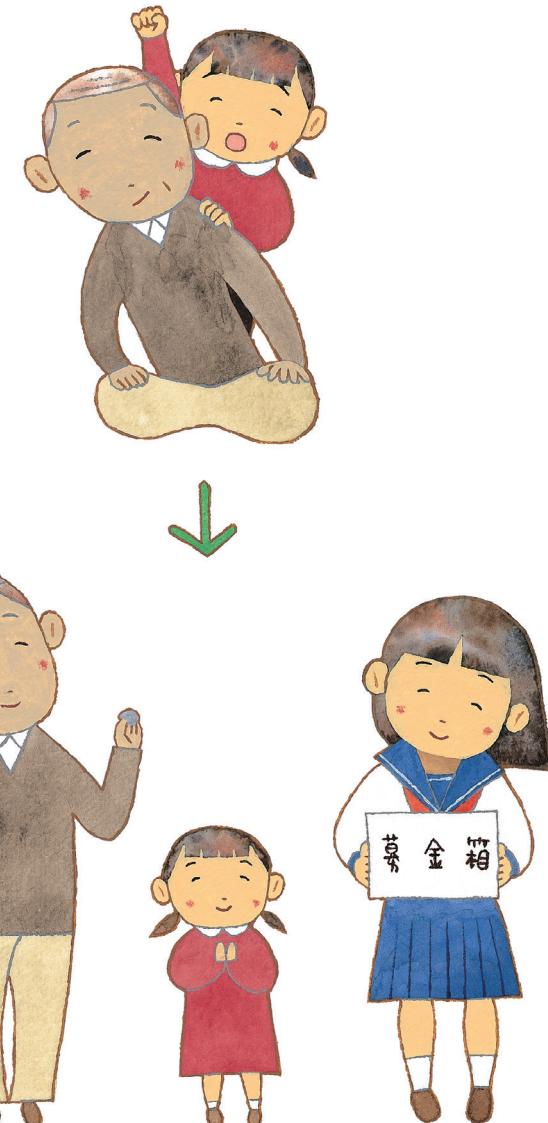
らっしゃるかもしれません。もし、そうだとしても「お金をもらわないで社会に貢献する」というのが、私が考える善活です。

だから何の特技がなくても誰でも「生きがいの善活」が実行できます。例えばこんなことはいかがでしょうか。

お孫さんが肩たたきをしておじいちゃんから10円をもらっていたとします。それを「肩たたきをしたら、おじいちゃんに10円を募金箱に寄付してもらう」のです。そうすれば、お孫さんは「肩たたきをすると社会に貢献できる喜び」を感じます。おじいちゃんは「寄付をする喜びと孫の成長を見る生きがい」を得られます。わずか10円でも、こんなに皆が幸せになれるって素敵だと思いませんか。

私がおすすめする「生きがいの善活」のコツは「無理をしないこと」これが一番大切なことだと思います。生きがいの善活とは、お休みの日に、好きなことを行うことです。好きであること、つまり愛犬のお散歩と同じです。

お散歩と同じで「好きだからする」のであって、無理強いされることではありません。そして他人に無理強いすることでもありません。楽しみながら行うことです。辛くなったらお休みをしましょう。



● column 5

## 10円で出来ること

私が経営する通信制高校の学習センターで、生徒さんからコピー1枚につき10円をいただいてきました。紙一枚から大切にする気持ちをもって欲しいからです。

もっとこれを有効活用できないかな、と考え、ハッと気がつきました。コピーダイ金として貯まったお金を、日本盲導犬協会に寄付すればいいのでは！

一年でちょうど1万円がたまり、これを全て寄付をして、生徒さんにも知ってもらいました。

これって（個人の活動ではないですが）善活そのものですね。

皆さんの会社でも小さくたまつたお金を募金してみませんか。社員のかたの心の結びつきが強くなり、仕事のモチベーションにもつながるかもしれません。

会社だからといって大きなことをするのではなく、小さなところから、10円から始めてみませんか。

## 第10章

# 「生きがいの善活」の 注意点



善活＝慈善活動ですから、読者の皆さんがあれぞれどんな善活の運営方法をされても自由です。しかし、もし私の運営方法を参考にされる場合、以下の点には是非ご注意いただきたいと思います。

### ■ お金と時間は出ていくばかり

私がおすすめする「生きがいの善活」は、お金も時間もすべて出ていくばかりです。なぜなら「お休みの日に好きなこと」をしているからです。お金や時間には代えられない「生きがいと喜び」が見返りです。

### ■ 無理はしない・させない

生きがいの善活は「仕事ではなく」自由な時間に好きですることです。だから自分の旅行や趣味など、好きなことを犠牲にするのはおすすめしません。休みたくなったら、どうぞ休んでください。

「休みたいときには休む」ことをおすすめします。

生きがいの善活は、生徒さんに無理強いをしません。4回の授業を受けて「継続をしたい場合」に限定して、社会福祉事業への寄付をお願いしています。一種の「後払い」です。

生きがいの善活であれば「生徒さんに無理強いはしな



い」ことをおすすめします。

### ■ 相性が合う人(信頼できる人)とだけ行うこと

生きがいの善活は仕事ではありません。だから全ての人とつきあう必要はありません。同じ興味をもった人どうしでも「相性が合う、合わないがある」のは当然です。

「相性が合う人」に限定することをおすすめします。

### ■ 少ない人数(目の前の人)を大切に

仕事は常に拡大を目指すのですが、生きがいの善活はお休みの日に「できる範囲で好きなこと」をすることです。

だから人数を増やすことを目指すのはおすすめできません。むしろ少人数だから目が行き届き、個人の活動の良さが活きるといえないでしょうか。

人数を増やすのではなく、目の前の一人を大切に、を心がけてください。

### ■ 場所は自宅よりも、喫茶店など外で行う

自由な時間の活動ですが、プライバシーは大切にしてください。その意味では、**自宅を使うことは、あまりおすすめできません**。コーヒー代などが負担になったとしても、外に出たほうが良いと思います。

個人の活動は、プライバシーを守るために「**自宅外を使う**」ことがおすすめです。

### ■ 覚書の書類を交わすこと

いくら「好きなこと」であっても、人と人の間で口約束だけでは誤解が生じる恐れがあります。お互いの約束ごとは簡単でもいいですから、覚書として書面で交わしておきましょう。

約束ごとは「**覚書**」の書面で確認しておきましょう。

付録

私の生き立ち



## ■ 幼いころから海外へのあこがれ

幼いころから「大人になったら海外を飛び回ってみたい」と私は思っていました。父親が海外航路の船乗りで、何ヶ月に一度だけ帰国した港で面会する生活でしたので、きっと「ぼくも世界中を見てみたい」という思いが募っていったのかもしれません。

海外に行く仕事についたかったので、英語を一生懸命に勉強しました。バイリンガル家庭でもなく、過疎地ともいえる田舎の島根県で育った私には、中学校でABCの発音から覚え始めるという遅いスタートでした。

大学を出て就職した会社でも残業が終わってから語学学校に通うなどの努力をして、その結果ロンドン、ニューヨーク、ブリュッセルでの駐在経験をさせていただきました。そして出張で世界中を駆け巡るという、まさに夢に描いていた生きがいに満ちた会社員生活を過ごすことができました。

日本の通信機メーカーからアメリカ外資系に転職をしました。そして今から十数年前、40才の若さで早期退職を迫られました。会社員としての夢をかなえた私は「次にやりたいことは何だろう」と自問自答しました。子どもが好きで、人に教えることが好きな性格から「教育の道」に進

むことを決心しました。

最初は、小中学生に勉強を教える学習塾を開業しました。そして数年前に「通信制高校の学習センターをしませんか」というお誘いがありました。通信制に通う高校生は、テニスやゴルフのプロスポーツ選手を目指したり、家計を助けるために働きながら学んでいたり、あるいは人間関係に悩んで全日制高校を中退したり、不登校の経歴があったり…。それが異なる環境の中で必死に頑張ろうとしているのが通信制高校の生徒でした。

「こういう生徒をサポートすることこそ、自分の天職なのではないか」そう思った私は、この仕事にのめり込むようになりました。人の関係で悩んできた生徒が多いですから、最初は不安だらけで緊張でこわばった顔で初日を迎えます。しかし、最後の卒業式のときには皆が晴れ晴れとした笑顔で旅立ってくれますので「ああ、本当によかった」と心から生きがいを感じることができます。

## ■ 日本を愛する思いと危機感

海外を飛び回る夢をかなえ、アメリカの会社に勤める経験も得た私ですが、世界のことを知れば知るほど、日本を愛する思い、そして日本の未来への、というよりも日本の教育への危機感が募るようになりました。

私は会社員として製造業に20年間ずっと関わってきました。そして海外に製造が移転し、実際には技術が移転し、そして雇用が移転する歴史に直面してきました。（苦しくても日本で製造を維持して欲しい）と歯ぎしりしても、どんどんとアジア各国に製造移転が進み、日本の経済力が衰退していくことを感じてきました。

それ以上に深刻に感じたのが「教育の遅れ」です。私の友人は中国人の女性と結婚し、お子さんは小学校の低学年だけを中国本土で過ごし、中国で教育を受けました。そのお子さんが日本の小学校に通い始めた感想は「日本は宿題もないし、勉強しなくていいから、楽でいい！」でした。

なぜ「日本の学校は楽」と感じたのでしょうか。どうやら、一人っ子政策と学歴社会が進んだ中国では、小学校の低学年から英語教育とか家庭学習とか塾とか、大変な競争原理が働き、小学校から受験生状態は珍しくないことがあります。資源の乏しいアジア諸国は「頭脳で勝負するしか国際競争で勝ち残る手段はない」と分かっているから必死なのです。

ひるがえって日本を見ると、いかがでしょうか。戦後の素晴らしい経済成長にあぐらをかき、日本人は優秀とうぬぼれ、競争は悪いことのように考え「ゆとり教育」という

美名の下に緊張感を失っていき、ゆとりではなく「ゆるみ教育」になってしまったのではないか。

### ■若い世代を育てたい

日本とアメリカ企業で、ヨーロッパとアメリカで働き、アジアの工場を旅する、そういう様々な経験を積み、夢をかなえた私は「若いビジネスマンに自分の経験を引き継ぎ、夢をかなえるお手伝いをしたい」と思うようになりました。

地方のタウン誌で「英会話便利な一言」を連載したり、アメーバブログで英語の解説をしたり、カルチャースクールの講師をしたり、著書として英文法の解説書を2冊発刊したり、色々な活動をしてきました。

しかし私が失敗を重ねて学んできた「文化の違い」は、ツバがかかるくらい近くで顔を合わせて教えて差し上げるのが一番の方法です。ですから、大人を対象とした英語レッスンを教室で行ってきました。

余談ですが、文化の違いとは、例えば西洋では「名前を呼ぶ」の大切にすることです。私がイギリスに駐在していたとき、ある日現地の上司に注意をされました。「君はいつも単純にThank you. というけど、それは失礼なんだよ」と言われ、狐につままれた思いがしました。

「Thank you, Mary. Hello, Mike. のように名前も呼んで話すのが礼儀だよ」と説明されました。カルチャーショックとは正にこのことでした。あれから30年たった今でも、この痛い忠告が心のどこかにひっかかっているようです。

こういう失敗談はひとつの例に過ぎません。失敗という言葉を使いましたが、実際は「学びの経験」と思っています。それをひとつでも多く次の世代に伝えて、国際的な活躍と日本の発展に少しでも役立てて欲しい、それが私の願いです。

### ● column 6

#### どんなプレゼントが一番うれしいですか？

小中学生対象の学習塾を経営していたときのことです。

よく生徒からこんなことを聞かれました。

「こんどの母（父）の日に、どんなモノをプレゼントしたらいいですか？」

わたしは、いつもこう答えました。

「モノもいいけど、お母さん（お父さん）の似顔絵を描いてごらん。そしてひとこと手書きで、心をこめて「ありがとう」ってメモを添える。きっと喜んでもらえるよ。」

…これは、私の体験から言えることです。

私にとって最大の宝もの、それは子どもが小さいころに描いてくれた私の似顔絵です。

上手とは下手とか関係ありません。

そこにこもった心、暖かさは、どんなモノにも代えられません。

お金より大切なこと、たくさんありますね。

みんなで暖かいプレゼントを渡しあって、世界中が幸せに包まれたらいいですね。

## 「善活」の商標登録

### ■ 善活は商標登録されています

「善活」は私の名前で商標登録されています。

商標登録をした目的は「悪用されることを防ぐ」ことにあります。

### ■ 善活は「商業利用でなければ自由に使用」してください

「善活」という言葉は、基本的に皆さん自由に使ってください。ただし善活という言葉が商売などに悪用されることを防ぎたいという理由で商標登録をしました。

善活という言葉を使って有料の本を出版するなど、有償の行為を希望される場合には事前に私までご連絡ください。

慈善活動には有償の活動があることも当然と考えておりますので、慈善活動が目的と確認されれば基本的に許可したいと考えています。

## 最後に

善活=慈善活動の意味です。皆さんどうぞ「善活」という言葉を自由に使ってください。この言葉が広がり、慈善活動が広まって、一人でも多くの方に幸せの輪が広がることが私の願いです。

この本を書いたことも私流の善活です。売上から経費をひいたお金は、すべて社会福祉事業に寄付をさせていただきます。

皆さんの「生きがいの善活」を心から応援いたします。

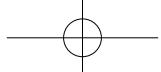
平成28年7月

大森善郎

### ■ 「善活のすすめ」公式サイト

善活のご案内や説明動画がご覧いただけます。

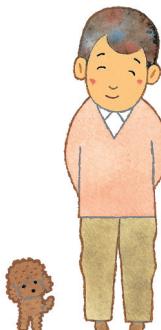
<http://zenkatu.com/>



●著者プロフィール

**大森善郎** (おもりよしろう)

早稲田大学政治経済学部卒業  
TOEIC915点、英文法解説の著書2冊  
ロンドン、ニューヨーク、ブリュッセル駐在経験  
株式会社ワизアカデミー代表取締役  
鹿島学園高等学校（通信制）品川キャンパス、  
成田キャンパスを経営  
趣味は愛犬（もも、トイプードル）のお散歩  
洋画と海外TVドラマの鑑賞



## 善活のすすめ

2016年7月7日 第1刷発行

著 者 大森善郎

発 行 者 太田宏司郎

発 行 所 株式会社パレード

大阪本社 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満2-7-12  
TEL 06-6351-0740 FAX 06-6356-8129  
東京支社 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-19-6F  
TEL 03-5456-9677 FAX 03-5456-9678  
<http://books.parade.co.jp>

発 売 所 株式会社星雲社

〒112-0012 東京都文京区大塚3-21-10  
TEL 03-3947-1021 FAX 03-3947-1617

イラスト 鈴木康治

装 帧 藤山めぐみ (PARADE Inc.)

印 刷 所 創栄図書印刷株式会社

本書の複写・複製を禁じます。落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

©Yoshiro Ohmori 2016 Printed in Japan

ISBN 978-4-434-22080-7 C0036

